

正誤表

2018年度版(平成30年度版)教職課程ガイドブック の正誤表を以下に示します。
訂正してお詫び申し上げます。

	(誤)	(正)
003 ページ	3.教職課程担当専任教員 西野 倫世 研究室(14515)	3.教職課程担当専任教員 西野 倫世 研究室(14402)
071 ページ	図法および製図 区分 <u>建築設計と製図法</u>	図法および製図 区分 <u>建築設計製図法</u>
083 ページ	カリキュラム表内「工業の関係科目」に含まれる「都市創造入門セミナー」から「水理学2」までの授業科目から4単位以上修得する (別添参照)	カリキュラム表内「工業の関係科目」に含まれる「 <u>構造力学1</u> 」から「水理学2」までの授業科目から4単位以上修得する (別添参照)
093 ページ	理科教育法 I 時間割:金1限	理科教育法 I 時間割:金4限

(正)

※最低修得単位数 59 単位 (単位数を○でかこんだものは必修科目)

	免許法施行規則に定める科目区分	授業科目	単位数	配当年次	備考
教科に関する科目 (20 単位以上)	工業の関係科目	都市創造入門セミナー	①	1年 前	○
		構造力学1	2	2年 前(後)	○
		構造力学2	2	2年後 (3年前)	○
		土質力学1	2	2年 前(後)	○
		土質力学2	2	2年後 (3年前)	○
		水理学1	2	2年 前(後)	○
		水理学2	2	2年後 (3年前)	○
		測量学1	2	1年後 (2年前)	○
		鉄筋コンクリート	2	3年 前	○
		建設材料1	2	2年後 (3年前)	○
		河海工学	2	3年 前	○
		交通システム工学	2	2年 前後	○
		都市計画	2	2年 前後	○
		環境工学1	2	2年前 (2年後)	○
		建設施工学	2	3年 前	○
		建設マネジメント	2	4年 前後	○
		防災工学	2	3年 後	○
		コンピュータリテラシー	1	1年 前	○
		工学基礎数学1	2	3年 前(後)	○
		工学基礎数学2	2	3年 後(前)	○
		CAD演習1	2	2年 前	○
		CAD演習2	2	2年 後	○
		測量学2	2	2年 前(後)	○
		測量学実習	2	2年 前	○
		地球科学	2	1年 後(前)	○
		環境生態	2	1年 前(後)	○
		建設材料2	2	3年 前	○
		構造工学	2	3年 後	○
		地盤工学	2	3年 後	○
		土木計画学	2	3年 前	○
		環境工学2	2	2年 後	○
		環境システム	2	3年 前	○
		資源リサイクル	2	3年 後	○
		都市創造最前線	2	3年 後	○
		地震工学	2	4年 前	○
		橋梁工学	2	3年 後	○
		維持管理工学	2	4年 前	○
	構造力学演習	2	2年後 (3年前)	○	
	土質力学演習	2	2年後 (3年前)	○	
	水理学演習	2	2年後 (3年前)	○	
	地域・計画学演習	2	3年 後(前)	○	
	鉄筋コンクリート演習	2	3年 前	○	
	都市創造工学実験	2	3年前 (3年後)	○	
	都市創造デザイン	1	3年 後	○	
	職業指導	職業指導	④	3年 通年	●
	教科又は教職に関する科目	道徳教育の理論と方法	2	2年 後	●
	教職に関する科目 (27 単位以上)	教職の意義等に関する科目	教職入門	②	1年 前
教育の基礎理論に関する科目		教育哲学	②	1年 後	●
		教育心理学	②	1年 前	●
		教育制度論	②	2年 前	●
		人権教育	2	2年 後	●
		生涯学習論	2	2年 前	●
教育課程及び指導法に関する科目		教育課程論	②	3年 前	●
		教育方法論	②	1年 後	●
		工業科教育法Ⅰ	②	3年 前	●
		工業科教育法Ⅱ	②	3年 後	●
生徒指導、教育相談及び進路指導等に関する科目		特別活動論	②	3年 後	●
		生徒指導・進路指導論	②	2年 前	●
		教育相談の理論と方法	②	2年 後	●
教育実習	教育実習Ⅰ	①	3年 通年	●	
	教育実習Ⅱ b	②	4年 前期集中	●	
教職実践演習	教職実践演習 (中・高)	②	4年 後	●	

都市創造

注) 備考欄中の△印は、「文部科学省令で定める科目 (教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目)」の「情報機器の操作」指定科目